

緑のセンターだより

NO. 209 平成 28 年 8 月 1 日 発行

発行元：(公財) 札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

サルスベリ

ミソハギ科 サルスベリ属
Lagerstroemia indica

「猿も木から落ちる」という諺がありますが、もしかしたらこの木から落ちたのかなと連想させるような樹木があります。その名も「サルスベリ」といいます。木登り上手な猿でも滑り落ちてしまいそうなくらい幹がすべすべしているところからつけられたと言われています。別名をヒヤクジツコウ（百日紅）といい、本州では6月から9月まで花が長く咲き続く落葉広葉樹の中木（5～10m）で、夏咲の花木の少ないなかキヨウチクトウとともに赤や白の花が夏を彩ります。

学名のラジェルストレーミアは人名（スウェーデン）に由来し、種名がインデカ（インド産の意）となっていますが、中国南部が原産とされています。定かではありませんが江戸時代初期に日本に伝来し、花木として庭に植えられたのが最初といわれ、今や道南から日本全国に植えられています。

サルスベリは幹肌に特徴があり、つるつるでコルク質の皮が剥げやすく、剥げ跡が白く雲紋状に残ります。その幹肌の滑らかな様から「猿滑り」と名づけられたもので「和漢三才図会」には「この木皮なし」と書かれているそうです。「百日紅」は中国名の音読みで、草本の百日草と同じように開花期間が長いことにちなみ、1年生枝の先に10～25cmの円錐花序をたて、多数の花をつけます。花序の基部から咲きはじめ順次先端へと咲き上がる所以花期が長いのです。

実は樹皮の更新の仕方や感触の似たナツツバキやリョウブなどをサルスベリと呼ぶ地方もあります。またサルスベリの木肌によく似たバクチノキ（別名ビランジュ）が房総半島より南に自生します。バラ科サクラ属の常緑樹でハダカノキ、サルコカシ（猿落）、サルノメアカシなどの地方名があり、いずれも猿が滑って登れないとう意です。バクチノキとは樹皮の剥がれる様を、博打に負けて身ぐるみを裸にされる様子になぞらえたものです。



サルスベリの仲間（ラジェルストレーミア属）は東南アジアからオーストラリアにかけて30種ほど知られていますが日本にサルスベリの自生地はなく、種子島から屋久島、沖縄、台湾にかけて「シマサルスベリ」があり、また種子島と屋久島特産でシマサルスベリの変種として「ヤクシマサルスベリ」の1種1変種のみが自生し、サルスベリ属の北限とされています。

このように亜熱帯から熱帯に分布するサルスベリ属ですが比較的耐寒性もあり、園芸種も多く、花色は紅、濃淡のピンク、白、紅紫など豊富で、大きさも5m以上になるものから2m位の低木になるものなどのはか、種をまいて1年以内に花をつける一才サルスベリという鉢植え種などもあります。また、札幌でも育つ矮性の品種があり、大通公園や街路に植栽され、毎年8月に濃いピンクの花を咲かせ、市民の目を楽しませています。

(M. S)

散れば咲き 散れば咲きして 百日紅 千代尼

<参考文献> 「世界の植物」朝日新聞、「日本の野生植物」平凡社、「有用樹木図説」成文堂

8月の園芸作業

このコーナーの園芸作業は札幌地方での目安です。
ここに掲載した以外の作業もたくさんありますので、
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問い合わせください。

緑の相談受付	10:00~12:00, 13:00~16:00
☆豊平公園	811-9370 月曜以外毎日
(月祝日の場合は受付し、翌平日休み)	
☆百合が原公園	772-3511 木曜、日曜
☆平岡樹芸センター	883-2891 水曜、土曜

◆コーヒーノキの育て方

最近はミニの観葉植物が人気ですが、今日はその中でもコーヒーノキの育て方や管理について説明します。コーヒー好きには重要な品種にアラビアコーヒーがあり、原産地はアフリカのエチオピアで、標高1,000~2,500mの意外に涼しい熱帯高地に自生しています。

日常の手入れ

生育適温は18~25°Cで良く生育します。特徴として夏期の低温には強いのですが、高温に弱い植物になります。室内では、レースカーテン越し、網戸越し、ブラインド越しの光で育てます。6月中旬から屋外で管理できますが、真夏は強い直射日光を避け、明るい半日陰で管理します。

水、肥料やり

鉢土の表面が乾いて白くなり、持ち上げて軽く感じるようになってから、鉢底から水が流れ出るまでたっぷりと与えます。根腐れの原因になりますので、受け皿には水を溜めないようにします。

肥料は生育期の5~8月は液体肥料を月2~3回与えてください。緩効性肥料は5月初旬に鉢の大きさに合わせて適量を与えます。

用土

コーヒーノキの用土は弱酸性で腐植質を含む砂質土、保水力・排水性の良い土を好みます。市販の観葉植物の用土で充分ですが、自分で配合するのなら赤玉土(小粒)5~6、腐葉土2~3、火山礫(川砂)2~3の割合で混ぜた土が適しています。

鉢替え

コーヒーノキが育ち、鉢が小さく窮屈に見えるようになったら鉢替えの時期になります。環境が良く順調に生育しますと1~2年に1回の植え替えが必要になります。

一回り大きめの鉢を用意して、鉢底石を一並べします。用土は中央がやや高くなるように少し入れて根を広げ、根の間に隙間なく用土を入れて植え替えます。深植えしないよう注意しましょう。この植え替え時の水やり前の鉢の重さが、一番軽い重さの目安になります。

病害虫

病気 特に注意しなければならない病気はありません。

害虫 ハダニは気温が高く乾燥した環境で発生しやすい害虫になります。見つけ次第、殺ダニ剤で駆除します。

カイガラムシは成虫を見つけたら毛先の柔らかい歯ブラシなどでこすり落とし、幼虫を殺虫剤で駆除します。

剪定

枝数が少なすぎると実ができませんので、1本立ちになってしまったときは芯を止めて枝を出すようにします。また、大きくなりすぎた場合は形を見て剪定します。春から秋であれば時期は問いません。

◆家庭菜園における堆肥(コンポスト)の利用

1. 堆肥とは

わら、もみがら、樹皮、動物の排泄物その他の動植物性の有機質(汚泥および魚介類のあら等を除く)を堆積または攪拌し、発酵・腐熟させたものをいいます。



最も堆肥化が行われているものが家畜ふんの堆肥化です。使用されるふんは主に牛ふん、馬ふん、豚ふん、鶏ふんです。堆肥化は家畜ふんとともに稲わらなどの副資材を混合して野積みにし、適宜切り返しなどをしてゆっくりと行います。他に、生ごみの堆肥、もみがら堆肥などがあります。近年は需要の増加と林業地帯での活用もあり、バークチップ、おがくずなども配合されているようです。

2. 堆肥の効果

- (1) 肥料の3要素(N、P、K)のほかに、中量要素、微量元素を含んでいて、調和がとれています。
- (2) 肥料の効き方はゆっくりですが、長く効きます。
- (3) 土の中で分解されることで土に保温性がでます。ただし、未熟な堆肥を施用すると急激に分解が進み、ガス害など根に悪影響が出るので注意しましょう。
- (4) 土を軟らかくするので、根の生長を盛んにします。
- (5) 土の保水性を高めます。
- (6) 土の通気性を高めて、根の呼吸を助けます。
- (7) 微生物の活動を盛んにして、肥料の効果を高めます。
- (8) 連作障害の被害を少なくすることができます。

3. 堆肥の施用の時期

- (1) 秋の施用・・菜園に全面散布し、耕起し、土と混ぜ、春までなじませておきます。
- (2) 春の施用・・種まき、苗植え付けの2週間前までに散布し、土と混ぜなじませます。

アスパラガス、ニラなどの植え付け・植替えには植え溝に堆肥、油粕などを十分に施用します。

4. 市販されている堆肥の仕様の表示例

名 称 (原 料)	容量 ℥	重量 kg	ℓ / kg
牛ふん堆肥A おがくず、牛ふん、チップ	40	15	2.66
	N 0.8%	P 1.4%	K 1.4%
牛ふん堆肥B 牛ふん、樹皮、おがくず	40	17	1.76
	N 1.0%	P 1.2%	K 1.2%
馬ふん堆肥C 馬ふん	30	12.5	2.4
	N 1.8%	P 0.5%	K 0.8%
馬ふん堆肥D 馬ふん	20	7	2.85
	N 0.8%	P 0.5%	K 0.8%
石灰入り牛ふん堆肥E 再利用おがくず・チップ、牛ふん、有機石灰	25	12	1.66
	N 0.7%	P 1.36%	K 1.27%
堆肥F 再利用おがくず・チップ、牛ふん	25	12	1.66
	N 0.55%	P 0.29%	K 0.89%

- ※ 堆肥には色々なものがありますので、袋の表示をよく読んで施用して下さい。
- ※ また、市販品の場合、施用量が異なります。袋の表示をよく読んで適正量を施用しましょう。
- ※ 再利用おがくず・チップはキノコ栽培等で使用したあとのおがくず・チップを崩して再利用したものです。

豊平公園管理事務所からのお知らせ

新しい緑のセンターが8月2日にオープンとなりました。新しいセンターは、道産木材を使用した木造2階建て構造で、木造の暖かみを活かした図書コーナーや新たにルーフガーデンを設けるなど、より家庭・室内園芸の環境に沿った造りとなっています。もちろん年間60件を超える展示会・講習会を開催するアトリウム、講習会場も一層使いやすいものになっております。

地下鉄東豊線「豊平公園駅」出口1番・2番からも近く、とても便利になりますので、皆さん是非ご来館くださいますよう、職員一同お待ちしております。



8月～9月の催しのお知らせ



豊平公園 緑のセンター 豊平区豊平5条13丁目 TEL011-811-6568 [Http://www.sapporo-park.or.jp/toyoHira/](http://www.sapporo-park.or.jp/toyoHira/)

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
展示会				
サボテンと多肉植物展	9月6日(火)～9月11日(日)	札幌カクタスクラブ	入場無料	
あけび・籐作品展～自然からの贈り物～	9月13日(火)～9月19日(月祝)	あけびつる工房らせん	〃	
園芸教室・自然教室				
秋の庭仕事	8月21日(日)	13:30～	8/11(木祝)～	無料
堆肥作り	9月13日(火)	〃	〃	〃
鉢花・草花・球根類の秋管理	9月14日(水)	〃	〃	〃
クラフト教室				
あけびと白樺のバスケット	8月31日(水)	10:00～	8/11(木祝)～	2,300円
※7/27(水)に予定していた「あけびと白樺のバスケット」講習会は8月31日(水)に変更となりました。ご了承ください				

緑のセンター新館オープン 特別企画				
展示会				
緑のセンターギャラリー展	8月2日(火)～8月28日(日)			入場無料
特別講習会				
親子で作る草花盆栽	8月7日(日)	13:30～	7/12(火)～	1,500円
あけびミニかご作り体験	8月11日(木祝)	10:00～	〃	〃
コケ玉作りをしよう	8月14日(日)	13:30～	〃	〃
豊平公園樹木観察会	8月20日(土)	10:00～	8/11(木祝)～	100円
多肉植物を育てよう！	8月28日(日)	13:30～	〃	無料

百合が原緑のセンター 北区百合が原公園210 TEL011-772-3511 [Http://yuri-park.jp/](http://yuri-park.jp/)

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
講習会・クラフト講習・実践講座！				
お散歩ガイド	8月27日、9月3日、10日(土)	13:00～	不要	無料
オリエンテーリング「夏も花も楽しもう」	8月16日(火)～28日(日)	9:00～16:30	〃	〃
展示会				
ダリアディスプレイ	9月6日(火)～9月11日(日)			130円

平岡樹芸センター(みどりーむ) 清田区平岡4条3丁目 TEL011-883-2891 <http://www.sapporo-park.or.jp/jyugei/>

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
園芸教室・自然教室				
庭木の手入れ⑥オンコの整枝・剪定	8月14日(日)	10:00～, 13:30～	7/12(火)～	300円
鉢花等の秋管理	8月26日(金)	13:30～	8/11(木祝)～	100円
秋の庭仕事(座学)	8月28日(日)	10:00～	〃	〃
庭木の手入れ⑦モミジ類の整枝・剪定	9月11日(日)	10:00～, 13:30～	〃	300円
コンサート				
庭園コンサート in 平岡樹芸センター	9月10日(土)	10:00～14:00	直接会場へ	無料

その他の公園

イベント 内容	日時	備考	問い合わせ・申込み先
滝野の森 昆虫野外博物館	7月26日(火)～8月21日(日)	駐車料金有、遊びにより有料、入園料別途	滝野すずらん 丘陵公園 592-2222 592-3333
ダリア Selection2016	8月27日(土)～10月10日(月祝)		
夏の平岡公園にぎわいフェスタ	8月13日(土) 9:15～	時間までに直接会場へ:100円	
秋のチョウチョと虫の観察ツアー	9月3日(土) 10:00～	直接会場へ:100円	平岡公園 881-7924
真駒内川ミニすいぞくかん	8月20日(土) 14:00～	直接会場へ:無料	さけ科学館 582-7555
子りす工房こどもの日 「木の実の工作をやってみよう」	8月21日(日) 10:00～	要申込:300円	西岡公園 582-0050
モエレ沼芸術花火 2016	9月10日(土) 19:30～	チケット制:会場モエレ沼公園	モエレ沼芸術花火開催委員会 375-7271
創成川公園サンキューフェスタ	9月2日(金)～4日(日) 2日 13:00～、3・4日 11:00～	直接会場へ(創成川公園)	大通りまちづくり(株) 211-1185
さっぽろオータムフェスト	9月8日(木)～10月1日(土)	会場:大通公園	実行委員会 281-6400